

令和2年度山形県有機農業推進フォーラム開催要領

1 目的

本県では環境保全型農業の全県的な推進を図っているが、なかでも有機農業は、農業の自然循環機能の増進及び環境への負荷低減効果が高い取組みであると同時に、消費者が求める安全・安心な農産物ニーズに合致することから、環境保全型農業全体をけん引する役割を担う取組みである。

これまで、本県有機農業の推進に必要な情報共有や意見交換を目的に、有機栽培技術、地域振興など、その時節ごとの重点テーマを選定して山形県有機農業推進フォーラムを開催してきた。今後、有機農業を一層推進するためには、地元消費者による消費拡大が重要な課題である。

そこで本フォーラムでは、生産者と消費者の関係づくりの視点から、国内外で実践されているC S A（地域支援型農業）の事例を学び、農業における環境保全や食品安全の取組みに関する生産者と消費者の共通理解を促進することを目的とする。

2 主催

山形県

3 日時・場所

日 時： 令和3年3月19日（金）午後3時から午後5時まで

場 所： 山形国際交流プラザ 4階 中会議室

（山形県山形市平久保100、山形ビッグウイング）

*Web 会議ツール「Zoom」によるオンライン配信を同時実施。

4 内容

C S A（地域支援型農業）から学ぶ生産者と消費者の関係づくり

5 講師

門田一徳氏（河北新報記者、「農業大国アメリカで広がる「小さな農業」・進化する産直スタイル「C S A」」著者）

6 参集者

消費者、農業者、山形県有機農業者協議会、市町村有機農業協議会、エコエリアやまがた推進協議会、関係団体、市町村・県（有機農業・環境保全型農業担当、地域振興担当）等（会場参加者50名、オンライン参加者50名）